

# 難民支援ワークショップシリーズ第2回 「パレスチナにおける 子どもの難民の現状と支援」

パレスチナ難民が最初に発生した1948年から70年近く、問題が解決されないまま難民の数は増えています(約515万人)。故郷に帰れる見込みもない中、各国の難民キャンプでは三世代、四世代目が生まれ育っています。パレスチナとその周辺地域で困難な状況にある子ども・家族・コミュニティについてお話を伺います。



日時：2017年1月20日(金) 17:00～  
場所：千葉大学看護学研究科 中会議室  
講演者：田中好子氏

(NGO法人 パレスチナ子どものキャンペーン事務局長)

プロフィール：1986年の同キャンペーン設立に参加。パレスチナやレバノンの難民キャンプで、子どもの教育、保健、人権に関わる支援事業をコーディネート。国連パレスチナ問題NGO国際調整委員会委員、同アジア地域調整委員会委員を歴任。パレスチナのNGOはもとよりイスラエルの平和団体や各国のNGOとの関係が深い。同キャンペーンは1996年に東京弁護士会人権賞を受ける。

翻訳書：「イスラエル兵役拒否者からの手紙」(NHK出版)

科研費  
KAKENHI

[共催] -科学研究費助成事業(新学術領域研究(研究領域提案型))計画研究B01「規範とアイデンティティ」:社会的紐帯とナショナリズムの間(研究代表:酒井啓子)  
-千葉大学大学院看護学研究科 災害看護グローバルリーダー養成プログラム

DGL  
Disaster Nursing  
Global Leader  
Nursing Program

●お問い合わせ先  
千葉大学大学院看護学研究科「難民支援ワークショップ」担当  
〒260-8672 千葉市中央区亥鼻1-8-1  
TEL:043-226-2454(直通)  
代表TEL:043-222-7171(内線5734)  
E-mail :dngl-chiba@chiba-u.jp

会場 交通案内 千葉大学 亥鼻キャンパス 看護学部

■千葉駅までの交通のご案内 ■千葉駅からのバスのご案内

【JR品川駅・東京駅から】  
JR総武線(快速)乗車→JR千葉駅下車  
  
【京成上野駅から】  
京成本線乗車→京成津田沼駅(京成千葉線)→京成千葉駅下車  
  
【羽田空港から】  
1 京成急行線を利用  
羽田空港→JR品川駅にてJR総武線(快速)乗車→JR千葉駅下車  
2 東京モノレールを利用  
羽田空港→JR浜松町駅にてJR山手線又はJR京浜東北線乗車→JR東京駅(JR総武線(快速))→JR千葉駅下車

JR千葉駅の出口は東口になります。大きな改札を出て直進して駅舎を出るとバスターミナルがありますので、7番の乗り場から京成バス「大学病院」行き又は「南矢作」行きに乗り、「医学部入口」で下車してください。千葉駅から5番目のバス停で所要約15分です。

医学部正門を入りましたら、左へお進みください。  
看護学部棟の北棟1階中会議室が会場です。

